

学 び 舎 (まなびや)

～清和台南小学校 学校通信 第6号～
平成28年9月1日

規則正しい生活を ～2学期始業式～

2学期が始まりました。42日間の長い休業期間、みなさんは田舎へ帰ったり友だちと遊んだりして、学校生活とは違うゆったりした時間の流れの中で、さまざまな経験を積んできたことと思います。

今日から学校生活が再開します。今まで自分のペースで過ごしていた時間がチャイムで区切られ、集団の約束事の下に学習を進めていく、そんな生活が再び始まります。1学期は新しい学年になった希望と緊張で、自分自身の中にもやる気が生まれていて、

「がんばろう」とする気持ちを素直に出すことができます。しかし2学期になると、その緊張感が薄れているうえに、夏休みのゆっくりとした生活に慣れてしまい、元の学校生活になかなか戻れないこともあります。

では、2学期のスタートをスムーズに始めるにはどうすればいいのでしょうか。



プール開放

まず、第一に規則正しい生活を心がけていくことです。特に睡眠時間をきちんと立て直す必要があります。今夏はリオデジャネイロ・オリンピックの年ということもあって、毎日の生活が不規則になってしまった人も多かったと思います。まずは寝る時間を早めにして、朝、決められた時間に起きる習慣をもう一度確立していくことが大切です。

「がんばろう」という気持ちは、規則正しい生活があってこそ生まれるものです。まずは、睡眠時間をきちんと確保して、心や体のリズムを整えることを心がけていきましょう。

次に、目標を再確認することです。目標は「立てる」ことは簡単ですが、それを「実行」し、「達成する」ことはとても難しいことです。学年の一番初めに立てた目標を覚えていますか？それはどれくらい実行できていますか？

1学期に立てた目標をもう一度自分自身で確認し、それを実現するために、2学期に自分が改めてがんばりたいことや取り組んでみたいことを、しっかり心に決めましょう。

2学期は最も長く、そして行事の多い学期です。この学期を充実したものにしていくことが、その学年での学校生活を思い出多いものにしていきます。

最初から力を入れすぎず、少しずつ学校生活で力を発揮できるよう、ねばり強く取り組んでいきましょう。

実りの秋にしよう ～運動会・音楽会～

言うまでもなく、2学期には運動会・音楽会といった大きな行事が待っています。一つの目標に向かって学級や学年が協力して取り組み、いろいろな困難を乗り越えてそれをやり遂げる喜びを味わうことは、これらの行事の大きな目標です。



この夏、リオデジャネイロ・オリンピックを見て、選手一人ひとりが、一生懸命努力し、それを精一杯表現している姿を見て、感動した人も多かったと思います。もちろん、メダルを獲得した選手の姿は尊いものですが、そうでなくても一生懸命努力する人間の姿には、人を感動させ勇気づける力があります。

みなさんも同じ学級の仲間とともに精一杯努力して、見ている人を感動させ、自分自身が感動する運動会・音楽会を創り上げていってほしいと思います。

でも、そのためには毎日の学校生活を充実させることが大切です。授業や掃除、係活動などをいかげんにしていて、行事だけががんばるということは、本当の意味でがんばったことにはなりません。

オリンピックの選手たちも毎日規則正しい生活を心がけ、社会の一員としてのルールを守った上で、世界で競技することのできる一流になっています。だからこそ、見ている私たちも精一杯応援することができるのであり、喜びや悔しさなどの感動をわかちあうことができるのです。

特に高学年の5・6年生にとっては小学校生活最後の行事になるものもあります。低・中学年の目標となるようリーダーシップを発揮して、昨年度までの行事を超えるような素晴らしい演技を期待しています。



より良いまちづくりのために

～子ども議会～

夏休み中の7月30日(土)、川西市議会議場で第25回の子ども議会が開催されました。本校からは6年生の松隈大悟君が代表として出席、清和台中学校区グループの一員として、大きく二つの質問をしました。

一つは「障がいのある人もない人も一緒に、気軽に交流できる『ふれあいカフェ』を市役所内に作り、将来的には障がいのある人の働く場の一つとしてはどうか」という内容でした。

もう一つが「黒川地区の伝統を守るとともに、日本一の里山をアピールするために、新しいマスコットキャラクターを作ってはどうか」というもので、4年生の里山体験で学習する黒川地区の活性化のために、「黒川の炭」をモチーフにしたキャラクターを提案していました。私たちでも緊張する市議会の議場でも、松隈君は落ち着いてはつきりと質問を読み上げ、自分たちで考えたキャラクターもイラストにしてわかりやすく提案していました。

自分たちの住む川西市や清和台地区をどのように住みよい場所にしていくか、子ども議会をきっかけに、子どもたち一人一人が考える機会が作れればと思います。



子ども議会 質問

9月24日の
運動会までは、
体調管理の面から、
スポーツドリンクの
持参を認めて
います。

